

## 入間川地区中学校統廃合検討協議会第15回会議録

- ・開催日時 平成26年8月28日(木) 午後7時～午後7時30分
- ・開催場所 狭山市役所6階会議室
- ・出席者 23名 ※欠席者7名
- ・事務局 教育長  
生涯学習部長 次長兼教育総務課長 学校統廃合担当課長 同担当主査  
学校教育部参事兼教育指導課長 学務課長
- ・傍聴者 6名

### 【会議内容】

#### 1 開 会

#### 2 会長あいさつ

#### 3 議 事

##### 入間川地区の中学校の統廃合に関する計画(提言)のとりまとめについて

(事務局) それでは、前回から変更のあった点について説明します。

6の「統廃合に伴う通学路の取扱い」については、(1)統廃合後の通学路案の資料2-1の図に、安全性を優先した場合の予想されるルートを新たに加えました。また、(2)通学路の安全対策では、新たに資料2-2として、注意すべき箇所を図に示しました。さらに(3)として自転車通学の項目を新たに加えました。

7の「統廃合に伴う制服等の取扱い」については、(1)制服に、平成28年4月に入学する1年生の制服の取扱いについての記述を追加しました。(2)運動着等についても、制服の取扱いと同じ視点に立った表現としました。

9の「統廃合にあたっての留意事項」については、上から4つの項目を新たに加えました。前回も説明いたしましたが、統合先の学校のグランドデザインなどの具体的な内容は、これから関係校の間で検討し、つくりあげていくこととなります。また、特別支援学級の項目に、統合先の中学校への設置の必要性についての記述を追加しました。

10の「跡地の活用等」については、表現を改めるとともに、検討協議会及び保護者説明会で頂いた要望を追加しました。

(議長) 提言に関し、何かご意見はありますか。

(委員) 通学路要注意箇所として交通量が多いと指摘されている箇所には、信号機の設置希望が出ていたと思うのですが、通学路の安全対策に、それに関する記載がないのは何か理由があるのですか。

(事務局) 信号機など、市の権限で行えない安全対策については、表記を控えさせていただきました。ただ、通学路が今後決定した段階で、PTAから要望が出た場合は、関係機関と調整していきたいと思っています。

(委員) 狭山中央通り北側の一部区域は、中央中への通学も認められることになりましたが、狭山厚生病院の所から中央中の交差点の所に出る道はかなり狭いので、そこも提言に入れて頂きたいと思うのですが、如何でしょうか。車はすれ違えないですし、自転車とすれ違う時も、自転車の方が避けてくれなければ、すれ違うことができないくらい狭い道です。今は通学路には指定されていませんが、あの道を通りたいと思う人は多いのではないのでしょうか。

(事務局) 通学路案の形で表記するか、危険箇所という形で表記するかというところだと思うのですが…。

(議長) 中央中の校長先生、よろしく申し上げます。

(委員) 通学路は学校の管理下にあり、いろいろと協議したうえで最終的には校長が責任をもって決めるものです。危ない箇所として提言に載せるのはかまいませんが、通学路の指定はあくまでも校長権限ですので、それについてはご承知おきいただければと思います。

(委員) 提言に入れて頂ければ、道幅が広がる可能性も出てくると思いましたが、今、東中の生徒が通っている教会の前の道も、以前は狭かったそうですが、いろいろな方々が働きかけて広がったという経緯も聞いています。

(事務局) そういったご意見も踏まえまして、27年度に学校と協議していきたいと思っています。

(委員) 中学校はどのように考えているかわかりませんが、できれば文言に入れてほしいと思っています。

(議長) それについては事務局で検討していただくということでよろしいですか。

(事務局) はい。

(議長) 他にご意見はありますか。

(委員) 今回の提言については、前回の意見が反映されていて非常に良いなと思いました。ありがとうございました。

ただ、留意事項に新たに加えて頂いた文章の「目指す必要がある」「模索する必要がある」という文言が気になったのですが、「行う必要がある」だと、やらなければいけないという認識ができると思うのですが、「目指す必要がある」だと、すごく弱い感じがします。特に、いじめのない学校は絶対につくらなければならないものですので、目指すではなく行う必要があるものだと思いますし、統合して良かったと思われるようなモデルとしての学校づくりも、目指すではなく行う必要があるものだと思います。そういった文言に留めた理由が何かあるのであれば、教えてください。

(事務局) 特にそういう意味合いで使い分けをしたわけではありません。文言については、ご指摘を踏まえて修正させていただきます。

(委員) 富士見小で開催した保護者説明会の参加者は9人ということで、正直もの足りない感じがしました。富士見小を含め計6校で保護者アンケートも実施しましたが、統廃合計画を今後策定するにあたり、このアンケート量で足りるのでしょうか。

(事務局) 足りるか足りないかの判断は難しいところですが、頂いたご意見は非常に参考になりましたし、貴重なご意見として受け止めています。

(委員) 最後に意見させていただきます。企業でも、どんな団体でも、アンケートは非常に大事にしている、PDCA サイクルでも、アンケートを基にして次のプランをどうするかを決めています。アンケートを取るなら、それなりの量は必要だと思いますし、また、質というのも大事になってくると思います。質の高い答えをもらうために、どんなアンケート用紙を作るかとか、アンケートと併せてどんなふうに説明会を開催するかといったことも大事になってくると思います。例えば、学校行事の後に、学校と協議して枠を設けてもらうとか、アンケートについても、どう思いますかでは回答もファジーになると思うので、五択式にするなどの工夫が今後は必要かと思います。

(議長) 他に何かご意見はありますか。

(委員) 細かいことですが、むすびの文章に「東中学校を統廃合の対象とし」とありますが、中学校3校を2校に統廃合することですから、東中学校は、統廃合ではなく廃校の対象として各校に統合することだと思うのですが、如何でしょうか。「廃校」というと響きは悪いのですが…。

(議長) そのあたりの表現については、改めて考えてみたいと思います。他に何かありますでしょうか。

(事務局) 提言につきましては、本日も指摘いただいた点を修正したうえで、最終的にまとめさせていただければと思っています。  
なお、保護者説明会でお配りした資料につきましては、対象の保護者全員への配布を予定しています。

(議長) 本日も指摘いただいた点は、事務局で修正していただくこととなりますが、本日の会議をもって、提言としてとりまとめさせていただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

(委員) 修正した部分はどのような形で周知されるのですか。

(事務局) 修正後の提言につきましては、会長に確認していただいた後、委員の皆様方に送付いたしますので、そこで改めて確認をしていただければと思っております。それを以て、正副会長より正式な提言として受

理させていただく予定です。

#### 4 その他

(事務局) 今後のスケジュールですが、今回の提言を受けまして、庁内合意を経て、10月を目途に教育委員会会議で統廃合計画を決定し、12月定例市議会において、狭山市立学校設置条例の一部を改正する条例案を上程する予定です。

なお、今回の提言のとりまとめにあたり、委員の皆様方の任期につきましては、本日の会議を以て終わらせていただくこととなります。

(議長) 本日は教育長がお見えになっていますので、一言ご挨拶をお願いいたします。

(事務局) 閉会にあたりまして、一言、御礼のご挨拶を申し上げさせていただきます。

本協議会は、平成22年12月に設立され、翌年1月の第一回会議を皮切りに、15回の会議を重ね、また、この間、学区部会を5回開催するなどして、入間川地区の中学校の統廃合について、検討協議を進めてきて頂いたところではありますが、特に、委員の皆様方におかれましては、ご多用のなか、ご出席をいただき、熱心に検討協議を賜ったところであり、皆様方のご協力に改めて御礼を申し上げます。

そして、検討協議の成果を統廃合計画としてとりまとめ、教育委員会へ、提言という形で提出して頂けるということで、重ねて御礼を申し上げます。

教育委員会といたしましては、本協議会からの提言を踏まえて、教育委員会として、入間川地区の中学校の統廃合に関する計画を策定し、これを基に、統廃合に関する議案を、本年12月の定例市議会へ提案し、市議会の議決を得て、統廃合を正式に決定し、その後、1年余りの準備期間を経て、平成28年4月の統廃合の実施へと進めていく予定ではありますが、これまでの検討協議のなかでは、長い歴史と伝統のある東中学校を統廃合するということが、委員の皆様方それぞれに思いがあり、また、特に、今回は、地区を越えて学区の再編を行うということで、これに伴う子供達への影響を心配し、厳しいご意見等も頂いたところではありますが、こうして、協議会として意見集約を図り、

統廃合計画をとりまとめて頂いたところであり、改めて、皆様方のお気持ちに感謝を申し上げる次第であります。

今後は、只今申し上げましたように、市議会の議決を経て、統廃合に向けての具体的な準備を進めることとなりますが、本協議会からの提言のなかに盛り込まれた皆様方からのご意見等を十分に踏まえて、通学路の安全対策や統合先の学校の環境整備はもちろんのこと、学校が変わる生徒の皆さんが、新しい学校に早く馴染み、楽しく学校生活を送ることができるよう、フォローアップの体制もしっかり整えてまいる所存であります。

いずれにしましても、次の時代を担う子供達を育てるのにふさわしい教育環境を整えることを第一に、統廃合したことが後々評価されるような学校づくりに向けて、鋭意、取り組んでまいりますので、今後とも、ご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

結びに、本協議会の運営に、大変に、ご尽力を、また、ご協力を賜りました、船田会長さん、齊藤副会長さん、そして、入間川地区と狭山台地区の委員の皆様へ感謝を申し上げます、御礼の挨拶とさせていただきます。誠に、ありがとうございました。

(議長) 私といたしましても、議長ということで、あまり力はありませんでしたが、皆様方のご協力をいただきまして、無事終えることができました。大変ありがとうございました。第一回目の会議から3年数か月の長きにわたりまして、この検討協議会の委員としてご尽力いただきました副会長の齊藤修司様、野々宮達也様、横田泰宏様、志村貞様におかれましては、特に感謝を申し上げます、議長の座をおろさせていただきます。大変ありがとうございました。

## 5 閉 会

### 【配付資料】

- ◆ 検討協議会第14回会議録
- ◆ 入間川地区の中学校統廃合について（保護者説明会配布資料）
- ◆ 統廃合に関する主な意見・要望とこれに対する対応等（保護者説明会配布資料）
- ◆ 入間川地区中学校統廃合保護者説明会報告
- ◆ 入間川地区の中学校の統廃合に関する計画（提言）～案～